

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	松本市乗鞍観光センター			所管課 外線番号	アルプスリゾート整備本部 0263-94-2307				
所在地	松本市安曇4306番地5			設置年月	昭和61年				
施設設置目的	地域住民の生活文化の向上と観光事業の振興に寄与するため								
施設概要・設備	観光案内所、小会議室、中会議室、イベントホール等								
指定管理者名（選定方式）	（一社）信州・乗鞍グリーンツーリズム（公募）								
指定期間	令和7年4月1日　～　令和8年3月31日（1年間）								
指定管理者の 主な業務	施設の運営及び維持管理								
利用料金制の導入	あり　　利用料金制委託料併用方式								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比（％）	対前年比（％）				
	観光センター利用者	27600	16,937	61.4%	98.3%				
	（特記事項）								
事業収支 （単位：円）	指定管理者収支（令和7年度）				市の収支				
	収入 （歳入）	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		指定管理料	8,980,000	指定管理料	8,980,000	行政財産目的外使用料	139,760	行政財産目的外使用料	130,850
		利用料収入	1,350,000	利用料収入	1,351,700	EV急速充電器使用料	54,900	EV急速充電器使用料	67,641
		飲食販売	11,000,000	飲食販売	10,616,630				
		自主事業収入	8,600,000	自主事業収入	6,750,632				
	計	29,930,000	計	27,698,962	計	194,660	計	198,491	
	支出 （歳出）	賄材料費	4,500,000	賄材料費	5,223,696	指定管理料	8,980,000	指定管理料	8,150,000
		人件費	8,800,000	人件費	8,738,420	委託料	99,000	修繕料	379,500
販売管理費		6,245,000	販売管理費	5,123,766			委託料	321,200	
自主事業支出		6,190,000	【内訳】						
			・水道光熱費　2,387千円 ・消耗品費　684千円 ・使用料　596千円 ・手数料　505千円 ・保険料　225千円 ・委託料　585千円他 自主事業支出	6,196,448					
計	25,735,000	計	25,282,330	計	9,079,000	計	8,850,700		
損益	4,195,000		2,416,632		差引	-8,884,340	差引	-8,652,209	
（特記事項）									

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書(提案書) の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

評 価 の 基 準		
A	(1. 0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0. 7)	事業計画書（提案書）どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0. 5)	事業計画書（提案書）どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0. 0)	不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
61

大項目	中項目	評 価 項 目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	公平性が確保されており、アンケートからも問題は見られない。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	労働条件モニタリングチェック項目により確認したところ、業務従事者の適正な労働条件は確保されている。
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	関係機関への一連の緊急連絡網が作成されており問題はない。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	利用者の事故を防止するための対策が講じられている。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	自社で個人情報保護方針を策定し、利用申請書等適切な管理が行われている。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	経理担当が経理の管理をしており、情報公開、監査請求に対処できる内容となっている。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	C	財務モニタリングチェック項目により分析した結果、経営状況に問題が見られるため、改善に向け対応中である。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	近隣の指定管理施設の管理を行っており、迅速な対応が可能なバックアップ体制が確立されている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	緊急時の連絡等も行われており、責任を持って管理運営に携わっている。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	勤務表及び日報で確認したところ、人員配置、シフト体制、勤務時間ともに問題なく、管理運営上は適切である。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	指揮系統、責任権限も明確になっている。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	シフト体制、勤務時間ともに恒常的な長時間労働等の問題は見られない。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	事業計画に基づき、講習を計画的に行っている。アンケートからも問題は見られない。
	経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	会計帳簿により適切に利用料金の收受、管理経費の収支を管理しており、問題は見られない。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	保守点検業務等の管理業務の一部について、適切に実施されている。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	実績報告書及び事業報告も適切に作成されている。提出期限も守られている。
	安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	マニュアル等の整備がされており、定期的に安全講習も実施されていることから問題は見られない。
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	管理区域、業務範囲についての的確に把握されており問題は見られない。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	食堂の売上が増加したことは評価できるが、原材料費が高く改善の余地が見られる。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	事業計画書に基づき適切に事業が実施されている。
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	地域のイベントへの協力等、地域の住民や関係団体等と良好な関係を維持している。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	昨年に続き、食堂の売り上げが増加したことは評価でき。
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	昨年度に引き続き売り上げが増加した。また、利用者の利便性向上に繋がる自主事業を行った。
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	モニタリング結果において障害者、子ども、高齢者の利用に問題はない。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	C	利用者アンケートの回答数が少なく、苦情や要望を適切に聴取できていない。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	C	セルフモニタリングの根拠となるアンケートの回答数が少なく、セルフモニタリングが適切に実施されているか判断できない。
	環境への配慮	28 施設運営における環境負荷の低減に向けた具体的な目標を定め、認定取得等、その達成に向けた取組みが講じられているか	2	B	エネルギー削減等の具体的な目標を定めていないが、必要以上のエネルギー消費等は見られない。
	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	冷凍品の自動販売機を設置するなど、自主事業により幅広い利用者ニーズに答えることで業務の効率化を図った。
経済性	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	B	繁忙期に悪天候が続いたことなどにより、昨年度に比べ売り上げは下がったが、収入が確保できた。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	令和7年4月19日～11月10日
	調査対象	松本市乗鞍観光センターご利用者
	調査方法	QRコードによる回答
調査結果	3の別紙にて	
利用者からの意見 要望・苦情等	3の別紙にて	

4 指定管理者による自己評価

令和7年度の 自己評価	○食堂：乗鞍エコーラインシャトルバスが予約制となり便数の減少、到着時間の変更、お盆時期の一週間に及ぶ天候不良により売上が減少した。 ○インバウンド観光客増加のため2言語表記の案内を増やした ○SNSを通じて天候、イベント情報、交通情報、トレイル情報などを 営業日はほぼ毎日発信4月～11月 約150件 ○WEB記事や雑誌の校正など5件ほど対応
要望・苦情への 対応状況	○問い合わせが急増し、バス会社の電話窓口で対応しきれなくなっていたため、観光案内所も補完する形で多くの問い合わせに対応をした。
今後の目標	○観光協会HPにアクセス可能となったため、より多くのチャンネルで情報発信を行う ○観光センターを旅の拠点として活用していただくべく、興味を引いてもらえるような展示、各スポットへのアクセス情報など充実させていく。また新しい観光センターに繋がるような仕組みを今から作っていく。 ○自主事業のE-bike、Eチャリのレンタル利用者を増やし、売り上げ増と共に乗鞍高原を散策する方を増やし、地域にアクセスしていただく三方よしの形を作っていく

5 市(所管課)による総合評価

総合評価（4段階評価）の基準		
A	(1. 0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0. 7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0. 5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0. 2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】
地域の特性を活かした自主事業を行い収益を上げることができた。また、弁当等の自販機設置や観光案内所の運営など利用者の利便性向上へ繋がる自主事業が実施されたことも評価できる。

【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】
本事業及び自主事業でゼロカーボンパークに資する取り組みが見られた。

【総合的な評価】
本事業の飲食販売は概ね好調であった。地場産品を利用している点は高く評価できるが、原材料費率が高いことにより収益性が低下している。収益の確保に留意した運営に努められたい。
SNSを活用した情報発信やインバウンド客急増への対応については適切に行っている。
利用者アンケートの回答数が少なく、適切に意見等を集約できていない可能性がある。アンケートの回答促進期間を設け、声かけをする、周辺施設の割引券を一緒に置く等の工夫を検討されたい。

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
68

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
適 正

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和7年4月19日～11月10日
	調査対象	松本市乗鞍観光センターご利用者
	調査方法	QRコードによる回答
調査結果	○回答 男性：2件 女性：3件 ○年齢 10代：0件 20代：1件 30代：2件 40代：2件 ○どこからいらっしゃったか？ 長野県外：4件 松本市内：1件 ○何で知ったか？ SNS：5件 ○グループ構成は？ 家族：1件 カップル：3件 お一人：1件 ○利用した施設は？ 食堂3件 案内所4件 その他1件 ○利用した施設の感想 大変満足：4件 不満：1件 ○スタッフの対応に関して 大変満足：4件 満足：1件 ○料金に関して 大変満足：2件 満足：2件 普通：1件	
利用者からの意見 要望・苦情等	・トイレの匂いが気になり何とかして欲しい ・食堂を利用しました。おいしかったです ・建物が古い	